



# 厚真のホホ

豊沢地区森林エリア整備基本計画〈概要版〉

## 🌱 計画の概要

### 目的

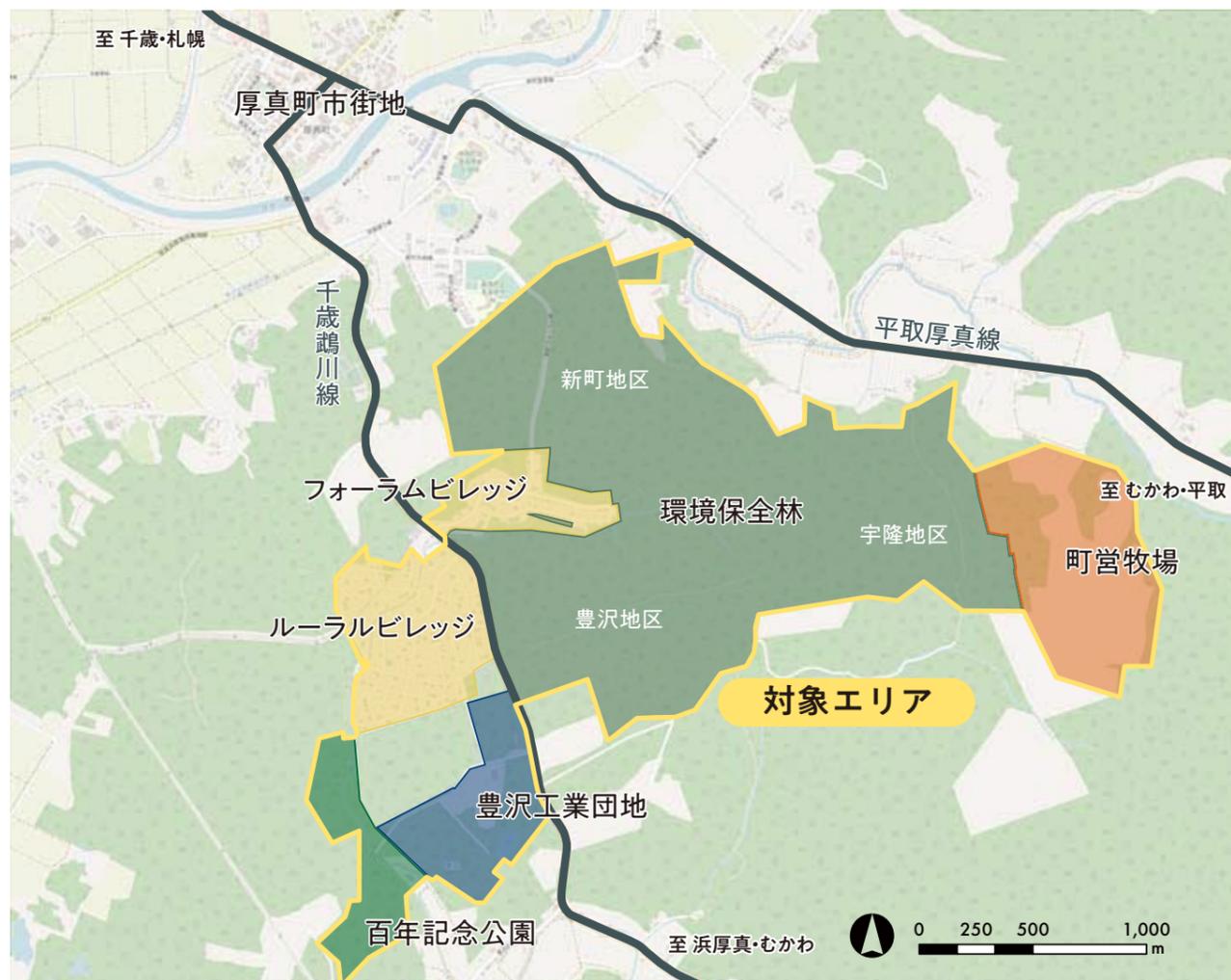
令和2年度に策定の古民家（旧幅田邸）再生整備等基本構想を受け、豊沢地区森林エリア（仮称 厚真の森）において、「あるものの中に溶け込む、破壊しない開発」のもと、持続的で発展的なまちづくりを目指すための観光・交流拠点としての一体的な施設整備に係る基本計画を策定することを目的としています。

計画の推進に当たっては、SDGs（平成27年に国連サミットで採択された、令和12年を年限とする17の国際目標）の考え方を踏襲した取り組みも重要となっています。

### 計画年

第4次厚真町総合計画（後期期間）の目標年に合わせ令和7（2025）年度としますが、次期総合計画においても継続して整備を進めます。

### 対象エリア



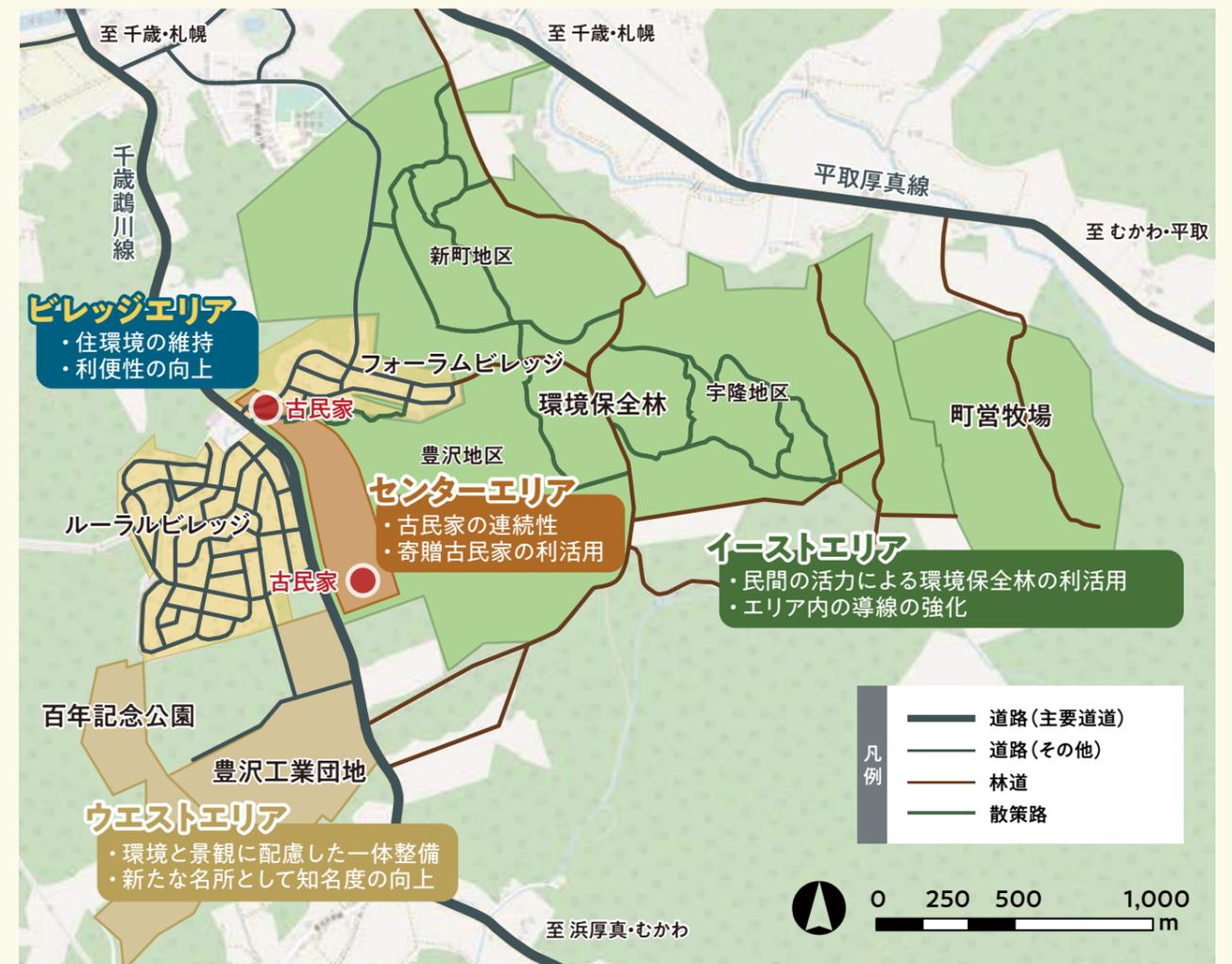
## 🌱 エリアの主な課題とゾーニング

### 主な課題

- 環境保全林及び町営牧場  
⇒ 民間活力の導入による持続可能な利活用への期待とエリア内導線の強化が課題です
- 古民家移築再生（フォーラムビレッジ及び環境保全林）  
⇒ 古民家間の効果的な連続性の形成、及び、寄贈を受け未整備の古民家の有効活用が課題です  
⇒ エリア内に不足、必要性のある施設としての活用が期待されています
- 百年記念公園  
⇒ 震災及び導水管工事により変容した景観と植生の回復が課題です  
⇒ 知名度の向上、及び、隣接する豊沢工業団地からの誘客性の高い導線の強化が課題です
- 居住地（ルーラルビレッジ及びフォーラムビレッジ）  
⇒ 現状の良好な住環境に影響しない、利便性を向上する周辺環境の整備が必要です
- 豊沢工業団地  
⇒ 造成済みの区画の利活用、及び、周辺景観に配慮した工業団地の形成が課題です

### ゾーニング

課題や位置関係の関連性から、「ウエストエリア」「イーストエリア」「センターエリア」「ビレッジエリア」の4つにゾーニングし整備計画を策定します。ゾーニングの内容は以下の通りです。



# 🌲🌲🌲 厚真の森のコンセプト

厚真の森のコンセプト

## 多様性を楽しみ活かしあう森

エリアの課題解決に向け

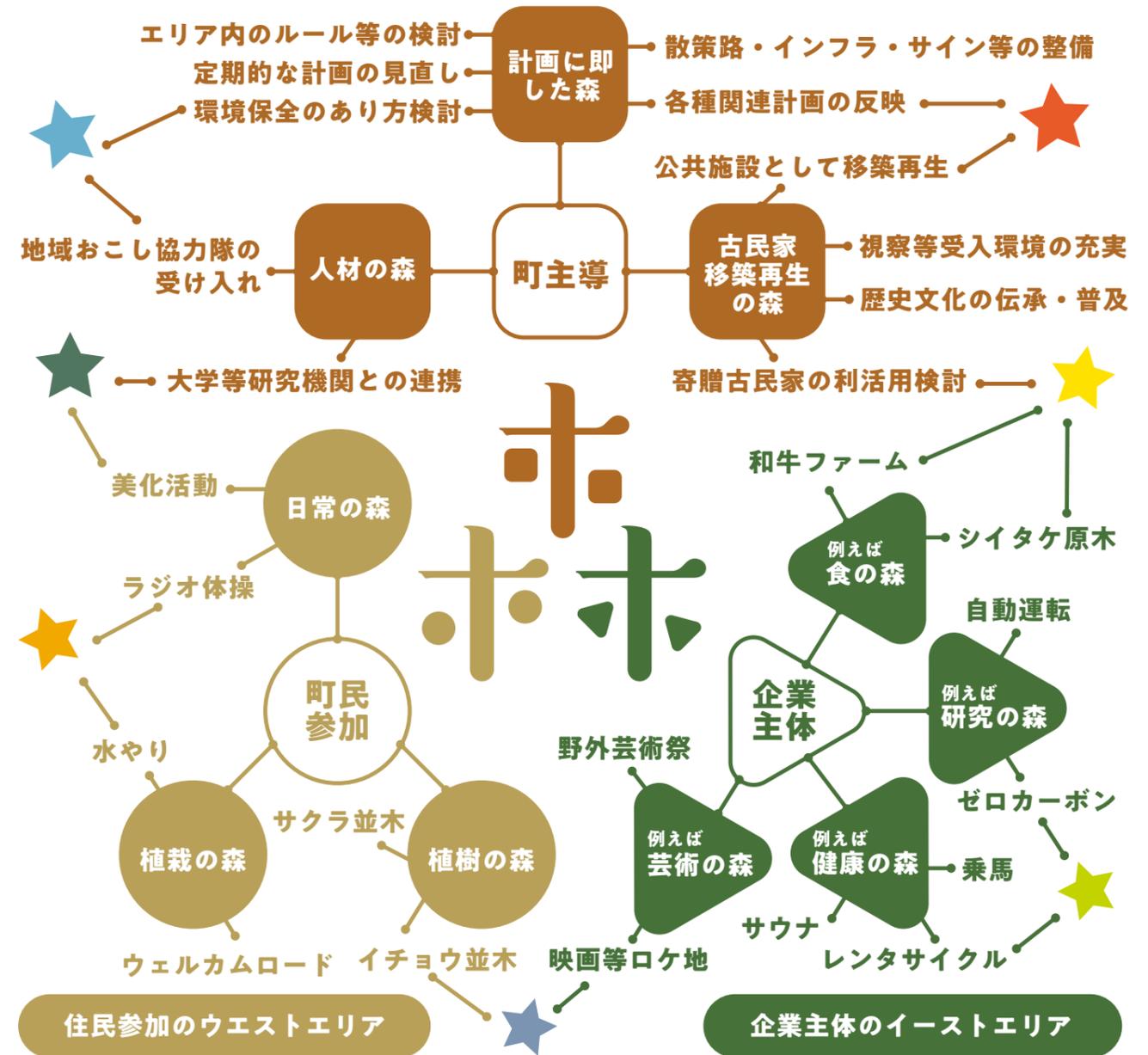
多様な人が楽しみ営む 多様な事業や遊びがあり  
 多様であることで 森と人 人と人が活かしあう  
 「多様性を楽しみ活かしあう森づくり」を  
 地域住民、民間企業、町外人材、町の  
 協働により実現します

# “多様な厚真の森”のコンセプト（イメージ）

エリア内の課題と事業実施主体を照らし合わせ、主にウエストエリア（百年記念公園及び豊沢工業団地）は町民参加型の森づくり、イーストエリア（環境保全林及び町営牧場）は企業主体の多様な事業展開、センターエリア（古民家移築再生）は町主導の古民家移築再生の森づくりを町外人材を含む協働により、多種多様な人や事業が集まる「厚真の森」を形成します。

「厚真の森」では、「多様性を楽しみ、活かしあい、新たな人が集まり事業が生まれ、森の価値を高めていく」ことを目標としています。森づくりには、散策路やインフラ等の整備やエリア内のルール作りなど、エリア全体での総合的な計画や管理も必要となります。

### 町主導のセンターエリア及び全体計画



多様性を楽しみ、活かしあい、新たな人が集まり事業が生まれ、森の価値を高めていきます

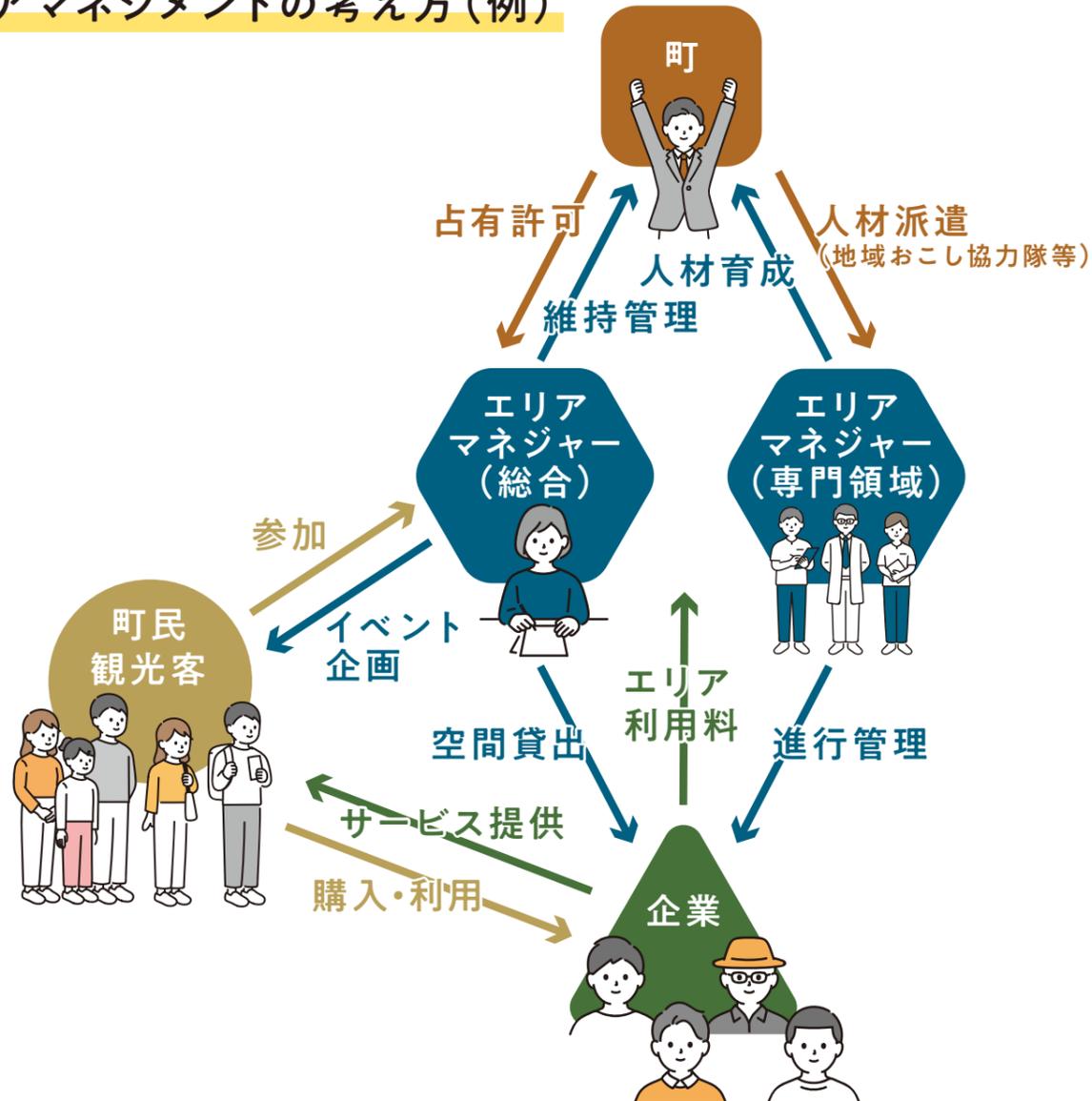
# 🌲🌲🌲 <<厚真の森>>エリア別整備計画

## エリアマネジメントの検討

多種多様な事業や人が集まる「厚真の森」の整備においては、住民、企業、町の間に入り、森づくりをリードする「**エリアマネジメント組織**」とともに整備を行います。

「**エリアマネジメント**」は大きく、エリア内のルールや計画策定、散策路の管理、観光案内所の運営、事業者のサポート等を行う「**総合的なエリアマネジメント**」、また、古民家移築再生や芸術祭等の専門性が高く複合的な事業において、専門家をエリアマネジャーに据えて、地域おこし協力隊や関連事業者等への指揮のもと円滑に事業を進める「**専門領域のエリアマネジメント**」の2つの考え方により、「厚真の森」の整備を進めていきます。

## エリアマネジメントの考え方(例)



## SDGsへの貢献

持続可能な開発目標（SDGs）は、平成 27 年 9 月の国連サミットで採択された、令和 12 年（2030 年）を期限とする国際目標です。「誰一人として取り残さない」世界の実現を理念に持続可能な社会を実現するため、経済、社会、環境をめぐる広範囲な課題に対する統合的な取り組みが示されています。

わが国においては、平成 28 年 5 月に政府内に SDGs 推進本部が設置され、同年 12 月に SDGs 実施指針が策定されており、その達成に向けた地域での取り組みが求められています。

「厚真の森」の整備において期待される SDGs への貢献は以下の通りです。

	厚真の森の整備に関するSDGsの目標	厚真の森の整備との関連性
ウエストエリア整備 ・百年記念公園 ・豊沢工業団地	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	豊沢工業団地では、太陽光発電や木質バイオマス等のゼロカーボンシティに向けた企業を誘致
	15 陸の豊かさも守ろう	震災及び導水管工事により変容した百年記念公園の景観と植生を回復
	17 パートナースシップで目標を達成しよう	町民参加型の植樹及び植栽を通じた協働のまちづくり
イーストエリア整備 ・環境保全林 ・町営牧場	8 働きがいも経済成長も	多様な発展的事業により雇用を創出
	15 陸の豊かさも守ろう	持続可能な森林エリアでの経営
	17 パートナースシップで目標を達成しよう	民間活力を導入した協働のまちづくり
センターエリア整備 ・古民家移築再生	4 質の高い教育をみんなに	古民家を通じた伝統技術の伝承及び職人の育成
	11 住み続けられるまちづくりを	文化遺産の保護・保全と空き家の意義のある利活用
	12 作る責任 つかう責任	大事に作られ、大事に100年つかわれ、さらに100年以上利用される持続可能な古民家移築再生

## ④ 整備方針

### 環境と景観に配慮した町民参加型の新名所づくり

被災した百年記念公園の景観を被災前以上に魅力的にする桜などの植樹による並木道整備、また、景観に配慮した工業団地の形成に向けて歩道空間の植栽によるフラワーロード整備を厚真町の強みである町民参加・官民連携により継続的に進め、町民が誇れるシビックプライドを醸成する新たな名所づくりを目指します。

ウエストエリア  
整備計画  
町民参加の森づくり  
を中心に

## 主な町民参加型

### 並木道(百年記念公園)

- 震災及び導水管工事により変容した景観と植生の回復に向け、町民参加型の植樹による並木道の整備を検討します
- 複数シーズンの利用者拡大に向け、季節別に見所が異なる植樹を検討します

### フラワーロード(豊沢工業団地)

- 主要道路千歳鷗川線から百年記念公園への導線について、町民参加型の植栽による景観への配慮や誘客性を向上させるフラワーロードの整備を検討します

## その他、主な整備

### 自然体験ゾーン(百年記念公園)

- 百年記念公園内の未利用の造成地を活用し、グランピング等の自然体験を行えるエリアを検討します

### 木道・散策路(百年記念公園)

- 公園中央の湿原地帯を周遊できる木道、公園北側と南側に異なるテーマとなる散策路の整備を検討します

### 未利用の造成地(豊沢工業団地)

- 再生可能エネルギー等ゼロカーボンシティに向けた環境保全事業の誘致を積極的に行います
- イベント時や工事車両の待機場所等の臨時駐車場としての活用を検討します

## ウエストエリアの主なエリアマネジメント

### 並木道(百年記念公園)・フラワーロード(豊沢工業団地)の運営管理

- 町民と民間団体等の参加・協働による植樹・植栽活動の計画と運営を行います
- 道路空間の円滑な活用に向けて、ほこみち制度の活用を検討します

### 散策路のコンテンツ提案

- 散策が楽しくなるVRやAR等のデジタルコンテンツやイベントの充実を図ります



## イーストエリア 整備計画

### 企業主体の森づくり を中心に

#### ▶ 整備方針

多様な民間活力の導入により  
森を共有し活かしあう事業を段階的に展開

広大な自然を活かした、牧場、野外アート、スポーツ、モビリティ、また、ありのままの自然を楽しむ空間など、多種多様な民間活力の導入により森を共有しあい、段階的に森を活用した事業展開を行います。各種事業においては、多様な事業があることでの相乗効果や新たな事業の発展性を期待します。

#### 事業展開モデル

町営牧場（滞在型の公開生産牧場：和牛メゾン）

- エリア全体を一望できる立地を活かし、これまでの厚真町にはないビュースポットとして展望台ウッドテラスを整備します
- 牧場を活かした自然体験エリアを検討します

#### 周遊性の向上

ネットワークの強化

- 環境保全林内、センターエリア、町営牧場結ぶ林道及び散策路のネットワークを強化します
- 段階的に新たなモビリティの導入を検討します

#### イーストエリアの主なエリアマネジメント

総合管理を行うエリアマネジメント

- 多様な事業が森を共有しあえるルール作りやサイン計画、また、地域おこし協力隊と連携した散策路の整備や植生調査、新規事業者のサポートを行います

専門事業の管理を行うエリアマネジメント

- 芸術祭等の専門的な複合事業においては、専門家をエリアマネージャーに据えて、地域おこし協力隊や関連事業者等との連携のもと円滑に事業を進めます

## 町営牧場から始まる森の昇華

事業がスタートしている町営牧場をモデルに段階的に事業展開を進め、森の飛躍を実現します



センターエリア  
整備計画  
町主導の森づくり  
を中心に

整備方針

古民家移築再生を核とした歴史文化をつなぐ象徴空間

厚真町の強みである古民家移築再生において、移築再生される古民家群が連続性を持つように空間整備を行い、厚真町を代表する象徴空間を形成するとともに、古民家移築再生がもたらす、歴史文化の継承や持続可能なまちづくりを伝えるエリア整備を行います。

古民家移築再生事業

整備済み・移築検討済み(令和5年度までの事業:3棟)

- フォーラムビレッジの旧畑島邸及び旧山口邸は飲食を中心とした日常施設として整備済み、環境保全林の旧幅田邸はエリアに不足している宿泊施設として整備します

古民家移築再生検討エリア(令和6年度以降の事業検討:3棟)

- 町が寄付を受けている古民家について、旧幅田邸と旧山口邸間に移設を検討し、散策路で古民家間をつなぐ象徴的な空間整備を検討します
- 古民家以外にも必要となる施設がある場合にも、同エリアへの建設を検討します
- 施設の活用は、民間の自主的な企画運営の他、歴史を学べる展示スペースや厚真町ローカルベンチャースクール等を活用した若手の起業等を後押しするチャレンジ施設としての場の提供等を検討します
- 古民家の移築再生においては、より有効な利活用が図られるよう事業方式の検討を行います

主な関連整備

古民家間散策路

- 古民家間を結ぶ主要導線として、ウッドチップの舗装した路面や間伐材等を用いた木道など、高齢者や車いすの方まで安心して移動可能な散策路の整備を検討します

町道

- 古民家移築再生に伴う水道や電気等の効率的な整備に向け、旧幅田邸から古民家移築再生検討エリアを結ぶ町道の整備を行います

センターエリアの主なエリアマネジメント

エリアの魅力向上

- 古民家を再生する意義や目的を伝えるコンテンツの充実を図ります
- ふるさと納税やクラウドファンディング等を活用し、エリア内の運営者による魅力的な返礼品や特別なプラン等により事業の広告や運営費の一部を創出するとともに、関係人口の拡大を図ります



# 🌳🌳🌳🌳 先進施策事例（実現性、必要性の高い施策）

	先進施策	概要と導入性	事例等	活用可能な制度等	関連エリア
マネジメント関連 及び 導線関連	道路空間マネジメント (ほこみち制度)	<p>《先進概要》 「道路空間を街の活性化に活用したい」「歩道にカフェやベンチを置きたい」などの道路への新しいニーズに対して、民間が主体となって管理することが可能な、ほこみち制度が令和2年に創設されています</p> <p>《導入性検討》 ほこみち制度の活用により道路空間における導線整備、イベントや植栽活動等を道路管理者の許可を取らずに迅速に行うことが可能となり、必要性が高いことが窺えます</p>	<p>《国土交通省「2040年の道路景観」》 国土交通省では、道路上で滞在したり楽しむことができる道路景観を目指しています</p>  <p>公園のような道路景観 公園と一体化した道路景観</p> <p>出典:国土交通省HP</p>	<p>《国土交通省 ほこみち制度》 道路管理者が歩道の中に、歩行者の利便増進を図る空間を定めることが可能です</p> <p>特例区域を定めることで、道路空間を活用する際に必要となる道路占用許可が柔軟に認められます</p> <p>道路管理者が道路空間を活用する者(=占用者)を公募により選定することが可能です</p>	全エリア (道路空間)
実証実験関連 及び 生活関連	ドローン配送	<p>《先進概要》 買い物の不便を解消し、併せて運輸部門の温室効果ガスの削減にドローン配送が期待され、将来的には完全自動化も検討されています</p> <p>《導入性検討》 環境保全林内は町管理の土地であり、交通量も少ないことからドローンを飛行しやすい環境であり、エリア内で展開される商品の配送の可能性、また、実証実験の場の提供としての可能性が窺えます</p>	<p>《北海道上士幌町「ドローン関連」》 配送サービスの実証実験や、夜間の遭難救助などへの活用に意欲的に取り組んでいます</p>  <p>グランピング特設サイトにドリンクと和牛ステーキを配送</p> <p>出典:DRONE HP</p>	<p>《経済産業省 ドローン関連予算》 有人地帯での目視外飛行(レベル4)の実現を目指し、ドローンの社会実装に向けた補助金制度です、中小企業が異分野の中小企業や大学・公設試等と連携し、革新的なサービスモデルの開発等を行う取組を支援します</p>	イーストエリア (環境保全林及び町営牧場)
観光関連 及び 環境関連	植樹	<p>《先進概要》 全国的に官民協働を目指す自治体において、植樹によるまちづくりが行われています</p> <p>《導入性検討》 震災及び導水管工事の影響により景観が変容した百年記念公園を住民との協働によるサクラの名所を目指す再整備を行うことで、シビックプライドの醸成にもつながる、意義のある施策と考えられます</p>	<p>《長岡京市「京都西山再生プロジェクト」》 ふるさと納税により森の再生が行われ、寄付者による植樹体験も行われています</p>  <p>ふるさと納税 京都西山再生プロジェクト カブトムシ・オオムラサキたちのくらげ</p> <p>出典:長岡京市 HP</p>	<p>《総務省 ふるさと納税》 応援したい自治体に寄付ができる仕組みであり、ふるさと納税の寄付金は税金の還付・控除が受けられます</p> <p>《イオン環境財団 植樹》 自然災害や伐採などで失った森林の再生防災林の再生、地球温暖化防止の向上などを目指した植樹活動を行っています</p>	イーストエリア (百年記念公園)
環境関連 及び 移動関連	次世代モビリティ	<p>《先進概要》 自動運転、電気及び水素燃料車両、パーソナルモビリティなど、様々な次世代モビリティが活躍する100年に1度の自動車革命の時期にあります</p> <p>《導入性検討》 当該エリアは広域で周遊するには乗用車が必要ですが、厚真の森の事業展開とモビリティの進化に合わせて、地域にふさわしい新たな移動手段が必要になると考えられます</p>	<p>《湯の丸高原「グリーンスローモビリティ」》 6名乗りゴルフカート型グリーンスローモビリティの林道での実証運行が行われています</p>  <p>グリーンスローモビリティ</p> <p>出典:一般社団法人信州とうみ観光協会 HP</p>	<p>《国土交通省 グリーンスローモビリティ導入促進事業》 地域交通の脱炭素化と地域課題の同時解決を目的として、グリーンスローモビリティの導入を、環境省と国土交通省が連携して支援しています</p> <p>公募主体は民間企業、地方公共団体、一般社団法人・一般財団法人等となっています</p>	全エリア (周遊型モビリティ)